

「貸与奨学金案内」「給付奨学金案内」を読んで奨学生予約採用の申込みを希望する皆さんへ

申込みのてびき

※ 記入例



記入するのは

4, 7, 9, 11, 13, 15, 17, 21, 23

ページです。

- ・この冊子では、奨学生の予約採用の申込手続きについて説明しています。
- ・「貸与奨学金案内」「給付奨学金案内」を読んで奨学金について理解したうえで、予約採用への申込みを希望する場合には、この冊子にしたがって申込みを行ってください。
- また、父母等あなたの生計を維持している方にもこの冊子を読んでもらい、奨学金制度の内容及びあなたが奨学金を利用することについて理解してもらってください。

記入できたら、学校に提出して下さい。

チェックします。

I 準備 メモしましょう!

1. 期限・提出先の確認 ①が第1回申込み、②が第2回申込みを意味します。

予約採用の申込みは、「スカラネット（インターネット）での入力」と「必要書類の提出」により行います。それぞれ、**学校が定めた期限（締切）**までに行わなければなりません。必ず事前にそれぞれの期限について学校に確認し、忘れないよう記入しましょう。また、**学校に提出する書類の提出先**も併せて確認し、記入しておきましょう。

●スカラネット入力期限		① 5 月 31 日 ② 6 月 30 日
●JASSOへ郵送する書類 (マイナンバー提出書)	提出期限	受付番号発行後1週間以内
●学校へ提出する書類 (マイナンバー以外の書類)	提出期限	① 5 月 15 日 ② 6 月 12 日
	提出先	職員室・佐々木 悠介

2. ID・パスワードの確認

スカラネットにログインするには、**2組のIDとパスワード**が必要です。

- 「ユーザID」・「パスワード」
・・・学校から配付されます。(学校ごとにちがいます)
- 「申込ID」・「初期パスワード」
・・・「マイナンバー提出書」に記載されています。(提出書ごとにちがいます)

スカラネット入力期限の約2週間前が、学校へ提出する書類の提出期限となります。

学校から配付される 識別番号	ユーザID	スカラネット入力時に
	パスワード	伝えます。
「マイナンバー提出書」に 記載	申込ID	Y D 2 3
	初期パスワード	
あなたが設定	変更後パスワード	

⚠ スカラネットでの申込後、申込内容や選考結果を確認するためには、**申込IDと変更後パスワード**が必要です。必ず控えておいてください。(「マイナンバー提出書」はJASSOに提出してしまいます。)

3. 受付番号の確認

水色の封筒を開封し、中身を確認して下さい。

スカラネットで申込入力が完了すると、**16桁の受付番号**が発行されます。奨学金の申込みにおいてあなたを特定する重要な番号になりますので、忘れないようメモしておきましょう。

スカラネット入力完了日	月	日
受付番号	- 100 -	107

↑ スカラネット入力後に記入してもらいます。

II 申込内容①

あなた自身の情報

●あなた（申込みする生徒本人）の氏名・生年月日を記入

※ 記入例です。

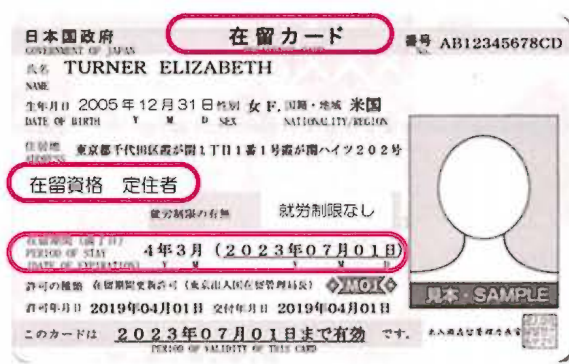
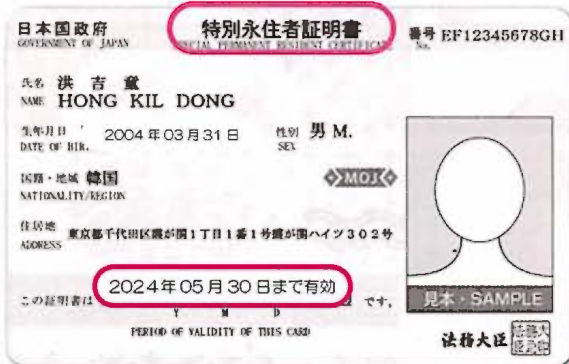
漢字氏名	姓 仙 尚	名 次 郎
カナ氏名	姓 センショウ	名 ジロウ
生年月日	(西暦) 2005年 4月 00日	

- ①カナ氏名には、「ヲ」は使わず、読み方をあらわす「オ」を記入してください。
- ②氏名が漢字・仮名でない場合、漢字氏名・カナ氏名ともカタカナで記入してください（アルファベット不可）。
- ③ミドルネームがある場合、ミドルネームとファーストネームをつなげて名の欄に記入してください。（漢字は姓・名それぞれ5文字まで、カナは姓・名それぞれ15文字まで、入るところまで記入してください。）
- ④入力内容に誤りがあると結果の通知が大幅に遅れる場合があります。正確に記入・入力してください。
- ⑤外国籍の方で通称名にて申し込み場合は、在留カードだけでなく、住民票にも通称名が記載されていることを必ず確認してください（住民票に通称名の記載がない場合、通称名での申込みはできません）。

●あなたの国籍・在留資格等を選択・記入、書類提出

国籍	<input checked="" type="checkbox"/> 日本国	<input type="checkbox"/> 日本国以外
在留資格	<input type="checkbox"/> 永住者 <input type="checkbox"/> 特別永住者	<input type="checkbox"/> 日本人の配偶者等 <input type="checkbox"/> 永住者の配偶者等 <input type="checkbox"/> 定住者
在留期限 (満了日)	(西暦) 年 月 日	(西暦) 年 月 日
永住の意思	<input type="checkbox"/> はい(あり) <input type="checkbox"/> いいえ(なし)	

- ①在留資格・在留期限は、在留カード・特別永住者証明書を見ながら選択・記入してください。
- ②国籍が日本国以外の方は、選択した**在留資格の証明書類**の提出が必要です(27ページ[G])。なお、**選択肢にない在留資格の人や、永住の意思がない定住者の方は申込みできません。**(あなたの在留資格が、「家族滞在」や「留学」の場合は**申込資格がないため採用されません。**)
- ③在留期限がスカラネット入力日より前の人は、**在留資格更新の申請をしたことを示す書類**の提出が必要です(27ページ[G])。
- ④在留期限が進学日より前の人は、進学時にも**在留資格の証明書類**(在留期限が進学日以降のもの)の提出が必要です。進学日までに在留資格更新の申請を行い許可されている必要があります。**更新手続きを忘れると、進学後に奨学金を受けることができません。**



⑦(2024年度大学等予約採用)

II 申込内容①

あなた自身の情報(続き)

●あなたの性別・連絡先を記入

性別(任意)	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/> 無回答
現住所	〒 981-0000 宮城 都道府県 仙台市泉区 ~
電話番号	自宅(固定) 0000-00-0000 携帯 000-0000-0000

- ①現住所は、奨学金申込時点で住んでいる住所を記入してください(住民票と一致していなくても構いません)。
- ②提出いただいたマイナンバー(JASSOに直接郵送)に不備があった場合は、スカラネットに登録された連絡先に連絡します(現住所宛に簡易書留による郵送、又は電話番号宛に電話します)。間違いの無いように記入しましょう。

●あなたの在籍(卒業)校を記入

正式名称で記入しよう。

学校名	仙台市立 仙台商業高等学校		
課程(分野学科)	(下の表の中から当てはまるものを記入) 全日制		
学科(昼夜課程)	(下の表の中から当てはまるものを記入) 商業		
クラス	3年	0組	出席番号 01~40
卒業(予定)年月	(西暦) 2024年 3月		

- ①課程・学科について、どの選択肢を記入すればよいか分からない場合は、**学校に確認**してください。
- ②既卒生の方は、クラスは空欄で構いません(学校から指示があった場合はそのとおりに記入してください)。
- ③現役生の方は卒業予定年月を、既卒生の方は卒業年月を記入してください(卒業後2年まで予約採用で申し込むことができます)。(貸与奨学金案内6ページ、給付奨学金案内3ページの申込資格を確認してください。)

●課程・学科(分野学科・昼夜課程)の選択肢

高等学校の場合	課程	・全日制 ・定時制 ・通信制
	学科	・普通 ・農業 ・水産 ・工業 ・商業 ・家庭 ・盲聾養護 ・衛生看護 ・総合 ・その他
専修学校(高等課程)の場合	分野学科	・工業 ・農業 ・医療(看護) ・医療(准看護) ・医療(その他) ・衛生 ・教育・社会福祉 ・商業実務 ・服飾家政 ・文化教養
	昼夜課程	・昼 ・夜

●JASSOの奨学金の利用経験を選択・記入

該当者のみ記入しよう。

日本学生支援機構奨学金の利用経験	<input type="checkbox"/> はい(ある) <input type="checkbox"/> いいえ(ない)
奨学生番号(プルダウン部分)	00・01・02・04・07・ 08・09・10・11・12

- 都道府県等、JASSO以外の団体が実施している奨学金は除きます。
- ※JASSOでは平成17年以降、高校生対象に奨学金の貸与を行っておりません。高等学校在学中に奨学金を利用したのが平成17年以降の場合は、「いいえ(ない)」を選択してください。

⑨(2024年度大学等予約採用)

II 申込内容②

希望する奨学金

●希望する奨学金の種類を選択



※ 記入例です。

受付番号が発行された日の翌日から5日間は変更が可能ですが、それ以降は変更できませんので、慎重に選択してください。

給付奨学金の申込み	<input checked="" type="checkbox"/> 希望します <input type="checkbox"/> 希望しません		
貸与奨学金の申込み	<input checked="" type="checkbox"/> 希望します <input type="checkbox"/> 希望しません		
希望する貸与奨学金の種類 (申込区分)	<input type="checkbox"/> 1	第1希望：第一種奨学金	第一種奨学金のみ希望する。
※希望する奨学金の番号を選択してください。	<input checked="" type="checkbox"/> 2	第1希望：第一種奨学金 第2希望：第二種奨学金	第一種奨学金が不採用になった場合は、第二種奨学金を希望する。
※併用貸与とは、第一種奨学金と第二種奨学金を併せて利用することです。	<input type="checkbox"/> 3	第1希望：第二種奨学金	第二種奨学金のみ希望する。
※第1希望のみの区分 (1, 3, 4)は第1希望が基準に満たない場合には不採用となります。(第1希望の奨学金のみ選考を行います)	<input type="checkbox"/> 4	第1希望：併用貸与	併用貸与が不採用の場合、奨学金を希望しない(どちらか一方のみの貸与は希望しない)。
	<input type="checkbox"/> 5	第1希望：併用貸与 第2希望：第一種奨学金	併用貸与が不採用の場合、第一種奨学金を希望する(第二種奨学金は希望しない)。
	<input type="checkbox"/> 6	第1希望：併用貸与 第2希望：第一種奨学金 第3希望：第二種奨学金	併用貸与が不採用の場合、第一種奨学金を希望するが、不採用の場合は、第二種奨学金を希望する。
	<input type="checkbox"/> 7	第1希望：併用貸与 第2希望：第二種奨学金	併用貸与が不採用の場合、第二種奨学金を希望する(第一種奨学金は希望しない)。
入学時特別増額貸与奨学金 (一時金)の申込み	<input type="checkbox"/> 希望します <input checked="" type="checkbox"/> 希望しません		

❓ 「希望する奨学金」の選択に関するよくある質問

- Q1. 「1 第1希望：第一種奨学金」を選択しました。第一種奨学金が不採用になった場合、自動的に第二種奨学金の選考が行われますか。
- A1. 自動的に第二種奨学金の選考を行いません。上表に記載のとおり、第1希望しかない申込区分については第1希望の奨学金のみ選考を行いますので注意してください。
- Q2. 「4 第1希望：併用貸与」を選択した場合、「第一種奨学金」と「第二種奨学金」の選考が行われますか。
- A2. 行いません。併用貸与の学力基準・家計基準を満たしているかどうかのみ選考を行います。このため、併用貸与の学力基準・家計基準を満たしていない場合には不採用という結果になります。
- Q3. 「2 第1希望：第一種奨学金、第2希望：第二種奨学金」を選択した場合、必ず「第二種奨学金」の選考も行われますか。
- A3. 「第二種奨学金」の選考を行わない場合があります。奨学金の選考は希望する順位に沿って行い、基準を満たした時点で選考終了となります。
例えば、「2 第1希望：第一種奨学金、第2希望：第二種奨学金」を選択した場合で第一種奨学金の基準を満たしていることが確認できた場合には第一種奨学金の採用候補者に決定となり、第2希望の第二種奨学金については選考を行いません。

II 申込内容②

希望する奨学金 (続き)

▲貸与奨学金の内容 (貸与奨学金を希望する人のみ選択・記入)

※ 記入例です。

11ページで選択した貸与奨学金の希望に従い、その内容を選択・記入しましょう。
なお、以下の内容はいずれも進学時に変更が可能です(貸与奨学金案内25ページ)。

種別	項目	選択肢	説明
第一種奨学金 ※希望する貸与奨学金の種類(11ページ)で、区分1,2,4,5,6,7を選択した人	希望月額 貸与奨学金案内4ページ	(どちらかを選択) <input checked="" type="checkbox"/> 最高月額 <input type="checkbox"/> 最高月額以外の月額	第一種奨学金「最高月額」の利用には、併用貸与の家計基準(貸与奨学金案内7ページ)を満たしている必要があります。
	返還方式 貸与奨学金案内14ページ	(どちらかを選択) <input type="checkbox"/> 所得連動返還方式 <input checked="" type="checkbox"/> 定額返還方式	第一種奨学金については、「所得連動返還方式」又は「定額返還方式」のどちらかを選択していただきます。
	保証制度 貸与奨学金案内11ページ	<input type="checkbox"/> 機関保証 <input checked="" type="checkbox"/> 人的保証	所得連動返還方式を選択した場合は、自動的に機関保証となります
	希望月額 貸与奨学金案内4ページ	月額 <u>7</u> 万円	2万円~12万円の間に、1万円単位の金額を記入
第二種奨学金 ※希望する貸与奨学金の種類(11ページ)で、区分2,3,4,5,6,7を選択した人	返還方式 貸与奨学金案内14ページ	<input checked="" type="checkbox"/> 定額返還方式	自動的に定額返還方式になります。
	保証制度 貸与奨学金案内11ページ	(どちらかを選択) <input type="checkbox"/> 機関保証 <input checked="" type="checkbox"/> 人的保証	・第一種で定額返還方式を選択した場合、第二種は第一種と同じ保証制度になります ・第一種で所得連動返還方式を選択した場合、第二種はどちらかの保証制度を選択できます 【海外大学への進学希望者】 予約申込時は進学先を限定していないため、機関保証・人的保証のどちらかを選択してください。海外大学進学時には、両方の保証へ加入が必要です(貸与奨学金案内32ページ)。
	利率の算定方式 貸与奨学金案内13ページ	(どちらかを選択) <input checked="" type="checkbox"/> 利率固定方式 <input type="checkbox"/> 利率見直し方式	第二種奨学金については、「利率固定方式」又は「利率見直し方式」のどちらかを選択していただきます。
入学時特別増額貸与奨学金 ※「入学時特別増額貸与奨学金を希望する」を選択した人	希望月額 貸与奨学金案内4ページ	一時金 _____ 万円	10万円、20万円、30万円、40万円、50万円のいずれか1つを記入
	返還方式 貸与奨学金案内14ページ	<input checked="" type="checkbox"/> 定額返還方式	自動的に定額返還方式になります
	保証制度 貸与奨学金案内11ページ	(自動入力)	第一種奨学金または第二種奨学金の保証制度と同じ保証制度になります
	利率の算定方式 貸与奨学金案内13ページ	<input type="checkbox"/> 利率固定方式 <input type="checkbox"/> 利率見直し方式	第二種奨学金も同時に申し込む場合には、第二種奨学金と同じ算定方式になります。

- ①金額について、併用貸与を希望する人は、併用貸与が利用できる場合の月額として選択してください。
- ②労働金庫の入学時必要資金融資制度(つなぎ融資)の利用を検討している人は、申込時に選択した入学時特別増額貸与奨学金の額が限度額になるので、注意して選択してください(貸与奨学金案内22ページ)。